

平成 27 年 5 月 22 日

各位

会社名:ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

代表者名:代表取締役社長 菅野 隆二

(コード番号:6090 東証マザーズ)

問合せ先:取締役経営管理本部長 村上 秀明

(TEL:03-3551-2180)

大うつ病性障害検査受託業務開始についてのお知らせ

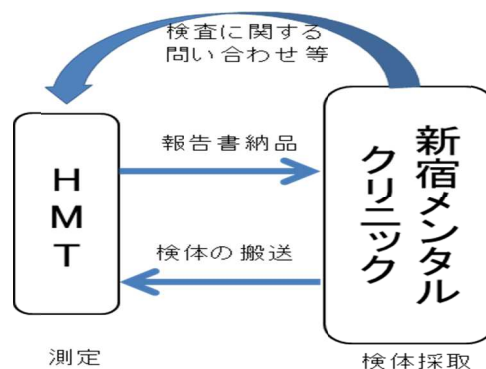
ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社（代表取締役社長:菅野隆二、本社:山形県鶴岡市、以下「HMT」）は、医療法人社団翔友会 新宿メンタルクリニック（理事長 綿引一、以下、「新宿メンタルクリニック」）と大うつ病性障害検査業務の受託を開始いたしましたので、ご報告いたします。本受託業務は、平成27年2月20日付発表分に続き2施設目からの業務受託となります。

日本では、いわゆるうつ病患者の方は約95万人(※)と言われております。うつ病は適切な処置をすれば治癒するにも関わらず、これまで客観的な指標に基づく診断法は必ずしも普及しておりませんでした。

HMTは、メタボローム解析を用いたバイオマーカー探索及び臨床検査法の開発を進めており、独立行政法人国立精神・神経医療研究センターおよび医療法人社団行基会 理事長 川村則行 医師との共同研究により、大うつ病性障害の血液バイオマーカーを発見し、特許登録もされております。（特許第5372213号）

このたびHMTは、その血液バイオマーカーを利用して、新宿メンタルクリニックより大うつ病性障害の有償検査業務を受託することとなりました。

有償検査の具体的な流れは下記のようになります。



新宿メンタルクリニックにて、採血された検体を HMT が受け取り、機器分析法（イオンクロマトグラフィー法）にて測定いたします。測定結果に基づき報告書を作成し、新宿メンタルクリニックに納品いたします。

なお、本件による業績への影響につきましては調査中であります。これらについては明らかとなり次第、発表いたします。

(※) 厚生労働省ウェブサイトより

(URL: <http://www.mhlw.go.jp/kokoro/speciality/data.html>)

以上